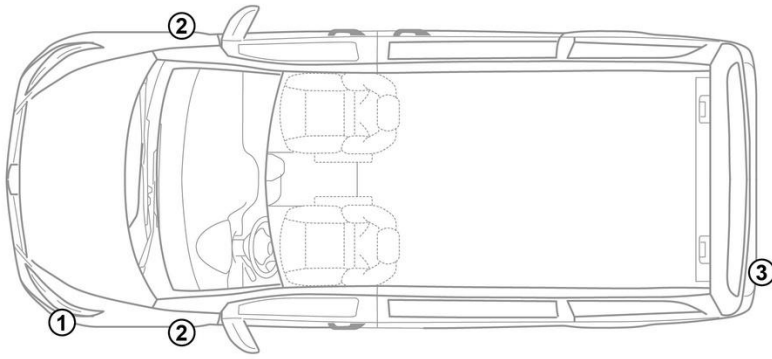


- 
エアバッグ
- 
ガス・ジェネレータ
- 
シートベルトプリテンショナー
- 
SRSコントロールユニット
- 
ガस्पレッシャスプリング/プリロードスプリング
- 
低電圧バッテリー
- 
高電圧バッテリー
- 
高電圧電力ケーブル
- 
高電圧構成部品
- 
ケーブルの切断
- 
高電圧を遮断する低電圧装置

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。



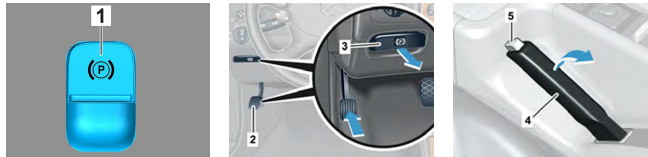
1. 識別/確認



2. 固定化/安定化/持ち上げ

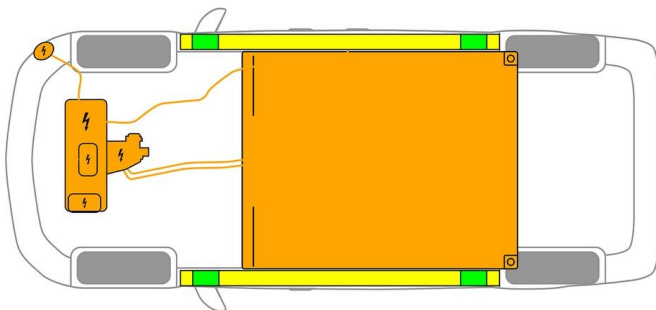
パーキングブレーキ-車両タイプによって、以下のバリエーションのどれかに取り付けられています：

検出ブレーキ-車両タイプによって、以下のバリエーションのどれかに取り付けられています：



1. セレクトレバーを押してPの位置にします。
2. セレクトレバーを押してNの位置にします。

1. 電動検出ブレーキ
2. パーキングブレーキペダル
3. 検出ブレーキボタンを解除する
4. パーキングブレーキレバー
5. パーキングブレーキレバーボタンを解除する



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点
- 高圧バッテリー

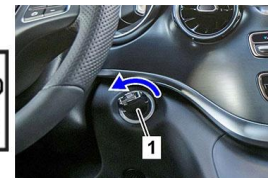
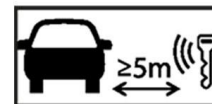


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化/安全規制

イグニッションをオフにする：

1. イグニッションキーをイグニッションロック内で反時計回りに回し、イグニッションロックから抜き出す。
2. イグニッションキーを車両から取り外します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



高電圧システムの停止

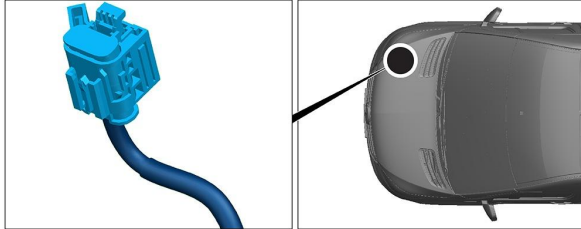


エアバッグとベルトテンショナーが展開された事故の場合、高電圧システムは自動的にオフになります。

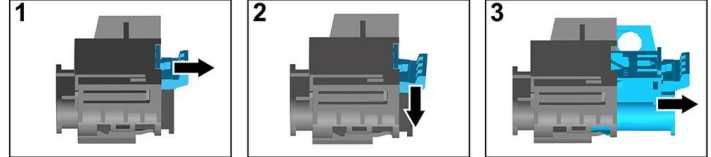


それ以外の場合は、以下の手順で高電圧システムを停止してください：

オプション1: 高圧パワーダウン装置



高圧パワーダウン装置は、助手席側のエンジンコンパートメントにあります。

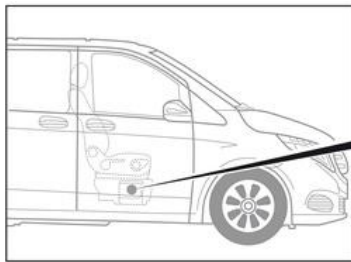


- (1) ロック解除を引く
- (2) ロック解除を下に押す
- (3) スイッチを引き抜く

オプション2: 代替高圧パワーダウン装置



代替高圧パワーダウン装置は、右前席のシートボックス内にあります。標識で示されています。



カバー(1)を取り外します。印をつけた箇所(2)でケーブルを切断します。



高電圧ネットワークに残留電圧がないことを確認するため、電源を切ってから約20秒間待ってください。



エアバッグやシートベルトテンショナーなどのパッシブ安全システムは、引き続き12Vの電源から電圧が供給されます。



12Vバッテリーの接続を外す

1.12Vバッテリーのカバーを外します。

2.ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。

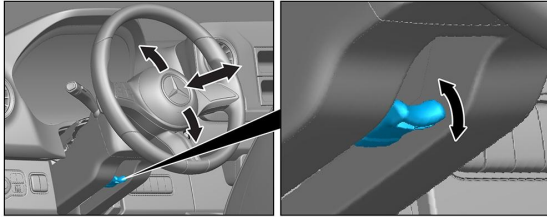


パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

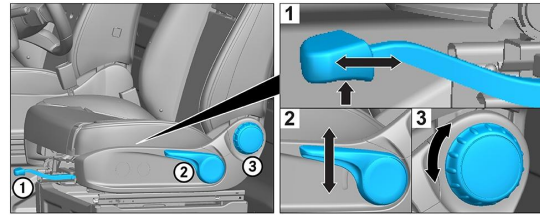


4. 乗員へのアクセス

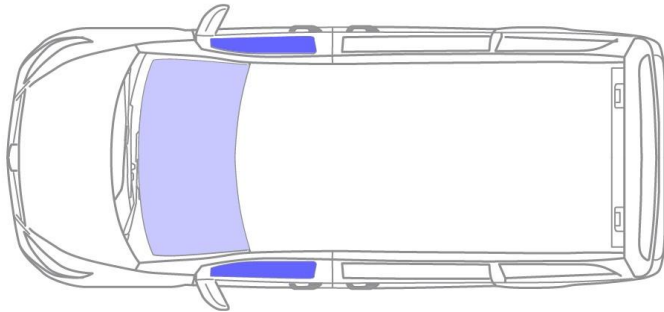
乗員を解放するときは、1 ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。





ステアリングホイール調節


















シート調節（機械）




 VSG : 合わせ安全ガラス

 ESG : 一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

	  	12V
	     	400V
	  	660 ± 10 g

 すべての高圧配線はオレンジ色の絶縁体で提供されます。

6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。
リチウムイオンバッテリーの冷却には、大量の水(H₂O)を使用してください。



警告：バッテリーの再点火



高圧バッテリーからクーラントが漏れた場合、熱過負荷により不安定になる場合があります。赤外線熱画像カメラでバッテリーの温度を確認してください。



7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。

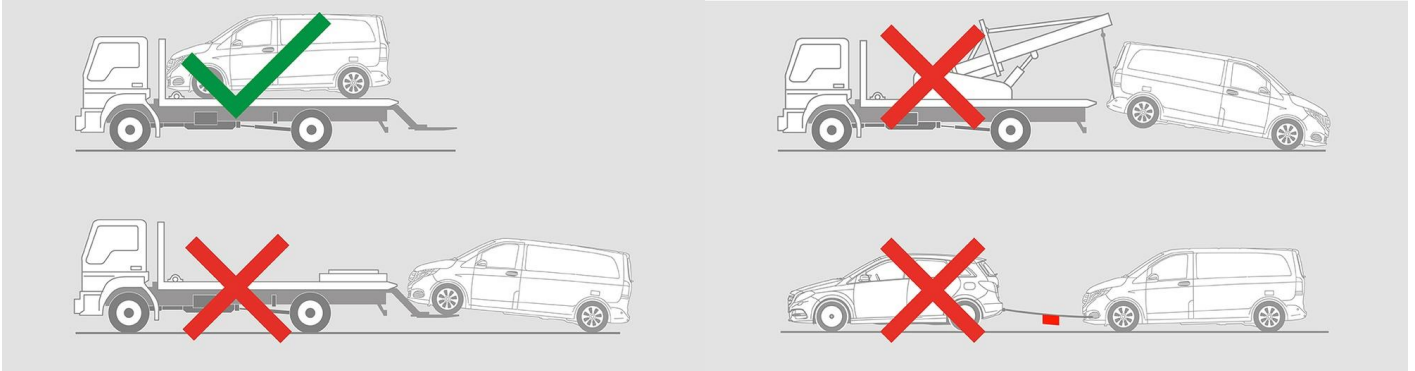
車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 高電圧システムの停止を開始します（3章参照）。



8. 牽引／移動／保管

牽引車や自動車運搬車には、両軸のある車両のみを載せて運搬してください。



他の車両から安全な距離を保ちます。

 警告：バッテリーの再点火 

9. 重要な追加情報

[「乗用車牽引サービスの手引き」](#)を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明

- | | | | |
|---|--|---|---|
|  電気自動車 |  注意 |  感電注意 |  可燃物 |
|  健康有害性 |  腐食性物質 |  急性毒性 |  爆発物 |
|  水で消火 |  熱赤外線式カメラ
使用 |  ボンネット |  スマートキーを取
り外す |
|  空調構成部品 |  低温注意 | | |